

Q1 踊っている人は、
なんで男が1人なんですか？
なんで女がたくさんいるのですか？
青森県立弘前豊学校 2年生



イラスト:十和田市立西小学校

確かに、そうですね！日本には、むかし男の人が外で働き、女の人には家庭の仕事をするのが多い時代がありました。そこから男の子と女の子の習い事に違いが出たのではないかと思います。フラメンコでは、踊りは女性が多く、ギターは男性の方が多く、歌は、男女半分くらいだと思います。今は自由に選べる時代です。男の子にも、女の子にも、もっとたくさんの人に、フラメンコを知ってもらえるように、これからも活動します。

Q2 何でフラメンコをしようと思ったのですか？
フラメンコをしようと思ったきっかけを教えてください。
十和田市立西小学校 6年生

私は、何か足を打つ踊りをやりたいと思っていました。フラメンコとかタップダンスとか。その頃、たまたまテレビでフラメンコのショーを観ました。外の劇場で、華やかで明るい舞台上に衝撃をうけました。そして翌日、勢いで始めました。その後フラメンコのことを知れば知るほど、踊りはもちろん、歌やギター音楽全てが好きになり、始めて良かったなと心から思っています。(スペイン舞踊家 平富恵)



イラスト:十和田市立西小学校 4年生

Q6 重そうな服を着ながら踊っているのに、
なぜ長い時間踊ることが
できるのかなと不思議でした。
大館市立成章小学校 5年生

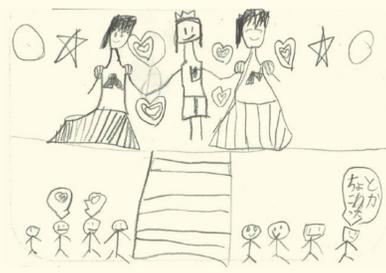


イラスト:大崎市立鳴子小学校 2年生

すが長い「バタ・デ・コーラ」という衣装は、重いですが日本の着物のような感じでしょうか？着物って、着るだけでも大変そうだと思いますか？それでも、日本舞踊の人たちは、息も切らさずしっかりと踊りますよね。それと同じです。バタ・デ・コーラは、普段の洋服と違い身体にフィットするため、着てしまうとあまり重く感じません。練習を積重ねると、自分の身体の一部のようになり、踊りながら自由自在に操ることができるようになります。



イラスト:十和田市立西小学校 5年生

子供の頃からプロのギタリストになるために、1日中練習していました。プロになった今でも時間がある時にはずっと練習しています。(ギタリスト 長谷川暖)



イラスト:大崎市立鳴子小学校 2年生

Q3 優勝は何回くらいしましたか？
十和田市立西小学校 6年生

私は、日本のフラメンココンクールで1度優勝しました。大きな舞台で自由に踊りたいと思い挑戦しました。好きなことなので、毎日のキツイ練習も平気でした。緊張の中、予選・本選へとすすみ、表彰式の最後に自分の名前が呼ばれました。夢中でやったら、優勝という結果がつかってきました。スペインのコンクールでは、準決勝で敗退でしたが、スペインの観客に自分の挑戦を見てもらえて「オーレー！」のかけ声をたくさんもらい自信がつかしました。(スペイン舞踊家 平富恵)

フラメンコの疑問解決 Q&A

平富恵スペイン舞踊団は、文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業」として、令和2年度にフラメンコのワークショップ&本公演を実施しました。その際に、児童・生徒の皆さんから頂いたご質問にお答えいたします。このQ&Aを通して、スペイン舞踊・フラメンコについて、より深く知っていただければ嬉しいです。
平富恵スペイン舞踊団 平富恵



イラスト:十和田市立西小学校

Q8 何であんなにキレイに踊れて、
カスタネットを
はやく打てるんですか？
大崎市立鳴子小学校 5年生

踊りには、基本のポジションや身体の動かし方があります。この基本をくり返して、身につけます。カスタネットでも、指を1本1本をしっかり動かして鍛えます。踊りとカスタネットがそれぞれ出来るようになったら、いよいよ組合わせて、自由に音を鳴らしながら踊れるように何度も練習します。
●小中学生向けの、カスタネットの簡単な使い方動画です。ぜひ検索してください！

YouTube [カスタネット チャレンジ フラメンコ](#) 検索

Q4 公演を見て、ダンスや足で出す音、
カスタネットがすごいなと思い、感動しました。
何度も回っているのに、ふらふらしてなくて、
目が回らないのかなと思いました。
十和田市立西小学校 6年生

回転をした時に目が回るのには、耳の奥にある三半規管が関係しています。回転の時、三半規管を流れるリンパ液と一緒にまわりますが、体の回転が止まってもリンパ液の回転はすぐには止まりません。そのため「目が回る」状態であると脳へ知らせてしまうのです。踊り場合は、目が回るのを防ぐために、遠くの1点を見つめ、身体は回転しつつも視線はその1点にギリギリまで残します。最後に、頭を一気に回転させて、その1点にすばやく視線を戻すことで、目が回るのを防ぎます。カスタネット体験の時に「まわって、打ってポーズ」をしました。あの時に顔だけを残して回転するアレです。キレッキレという踊りの状況がありますが、それはこの技のおかげです。この技術は日々の練習が必要です。何度も、毎日繰り返して練習することで、「回転」が特別な動作ではなくなります。すると脳が興奮状態にならずに、目が回らなくなるのです。



イラスト:十和田市立西小学校

Q5 フラメンコは、
スペイン以外に、どこで
親しまれているんですか？
大館市立成章小学校 6年生

フラメンコは、スペイン南部のアンダルシアで生まれました。今では、ユネスコの世界無形文化遺産に指定され、世界中で親しまれています。特に日本は、スペインに次いで世界で2番目にフラメンコが盛んな国と言われています。たくさんプロの踊り手やミュージシャンがいる他、本物の舞台を見たり、勉強する環境も整っています。

Q9 月に何回くらい
練習しているんですか？
大崎市立鳴子小学校 5年生

できる限り毎日練習しています。日々の基礎練習の積み重ねは、何よりも重要だからです。また、群舞(2人以上で踊る作品)の練習では、みんなで細かいところまで合わせられるように稽古します。

Q10 布を回すところが
ありましたが、あれは相当な
力があるんですか？
大崎市立鳴子小学校 5年生

フラメンコでは、マントンと呼ばれる布を踊りで使います。マントンは、先に糸の房のようなものがたくさんついたショールです。豪華な刺繍のものほど重く、回すのに力が必要です。重いものは、持ち上げるのさえ大変です。重さによってコントロール方法も変わるので、色々なサイズ・重さで練習をします。



イラスト:十和田市立西小学校 4年生

Q11 煙はどこから出すんですか？
塩竈市立第二中学校 3年生

スモークマシーンという機械で、専用の液体を気化させて煙を発生させます。煙は、送風機で風を送り舞台に広がります。煙を使うことで、幻想的な印象を与えたり、照明の光のラインをくっきりと浮かび上がらせたりする効果があります。

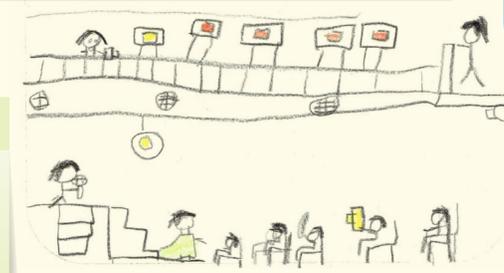


イラスト:大崎市立鳴子小学校 2年生

